

平成 29 年度 県内水道事業体との合同訓練

目的：県内水道事業体が災害に対応するために必要な災害対応能力の向上し、今後発生が予想される大規模地震による被害に備える。

応急給水実務訓練 平成 29 年 10 月 20 日（金）（豊岡市内）

- 参加人数（応急給水実務訓練）：32 団体 73 名、小学生約 60 名他
- 資機材等協力（尼崎市、姫路市、篠山市、養父市、朝来市、新温泉町、香美町）

13:00 集合・開会 【豊岡市上下水道部佐野浄水場】

13:15～14:00 応急給水訓練
給水車への注水（尼崎市、姫路市、養父市、朝来市、新温泉町、香美町）
応急仮設給水栓の組立、設置
膜ろ過施設見学

14:45～15:15 応急給水訓練 【豊岡市立日高小学校】

給水体験（小学生、保護者、地元住民）
給水車 5 台（尼崎市、姫路市、養父市、朝来市、新温泉町）
応急仮設給水栓の設置（尼崎市、篠山市）

15:30 閉会



情報伝達検討会 平成 29 年 11 月 8 日（水）（県立のじぎく会館 201 大会議室）

- 参加人数（情報伝達検討会）：28 団体 52 名

13:30 開会

13:40 「日本水道協会の全国訓練について」 公益社団法人日本水道協会 大澤係長

14:20 情報伝達訓練

県内ブロックを基本として地域毎に 6 班に分かれて下記の作業を実施

- ◇ 作業 1 各ブロックの派遣要請、派遣可能台数を確認
- ◇ 作業 2 派遣要請に基づく給水車ローテーションを作成
- ◇ 作業 3 考え方、課題、問題点を整理
意見交換（応援給水に必要な情報）

16:15 各班から発表（情報共有）

16:45 講評（神戸市水道局 熊木配水課長）

17:00 閉会

